

感染症防止ガイドライン（イベント）

樹木・環境ネットワーク協会

当協会で開催する自然体験プログラム、研修、勉強会を実施するにあたり、当面の間以下の点に留意してください。

1. 参加者の方へのお願い ※事前にご案内します。当日にも徹底をお願いします。

- 外国への訪問歴が2週間以内にある方は参加禁止とします。
- ご自身、ご家族に、2週間以内に発熱、倦怠感等の体調不良がみられた場合は参加の見合わせをお願いします。
- 実施前に、体調不良がある場合は参加できません。
確認項目：発熱、咳、頭痛、倦怠感、味覚異常、下痢、嘔吐等の症状
- 原則マスク着用をお願いします。特に現地までの移動時はマスクをしてください。
熱中症対策などマスクを外す場合もあります。マスクを外す場合は、十分な距離を保って行動していただくよう留意してください。

2. スタッフへのお願い（計画・準備）

- プログラム内容については、接触・接近を伴わないよう配慮をしてください。
- 一つのことを複数人で使うようなことがないように計画をしてください。
- プログラム内での飲食物の提供は原則禁止とします。
- 打ち合わせにあたっては、可能な限りウェブ会議行ってください。
- 状況変化による中止・延期判断、必要な対策等については、適宜判断をします。

3. スタッフへのお願い（実施当日）

- スタッフは体調管理を徹底するとともに、発熱その他の体調不良者の参加は禁止とします。
- スタッフはマスクまたはフェイスシールド等を着用することとします。
- 参加者とスタッフ、参加者同士が接近・接触することがないように注意をしてください。
- 屋内での活動の場合には定期的な換気を行ってください。
- 参加者及びスタッフに体調不良が見られた際、症状により適宜判断し、速やかに帰宅をしてもらってください。
- 当日飛び込み参加があった場合は連絡先を確認、当日欠席者と併せて事務局へ報告ください。
- スタッフは体調不良者の身体や荷物に触れる可能性を考え、使い捨て手袋、消毒を常備してください。
- 解散時、帰宅後に手洗い・うがいをするようお願いしてください。

4. 事務局の対応

- フェイスシールド、使い捨て手袋、消毒剤は、当日利用できるものを準備します。
- 参加者に対し、上記1の項目は申込時に周知します。
- 実施中、実施後の場合においても、参加者およびスタッフに感染症の疑いが判明した場合には速やかに保健所等に確認し、指示に従います。